

施策評価シート

平成25年度 第9次鳥取市総合計画

施策コード	5301	所属名	財産経営課 情報政策室
施策名	情報通信技術の活用		

1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり
	政策	03	価値ある情報を発信する

2. 施策の概要【PLAN】

現状と課題	<p>○市内全域にCATV網が整備されるとともに、携帯電話の不感地区が解消されました。今後は、情報通信技術（ICT）を活用した快適で利便性の高いサービスの提供が必要です。</p> <p>○高速インターネットや携帯電話などの情報通信サービスは、日常生活に必要不可欠となっています。今後さらなる情報通信技術（ICT）を活用したサービス提供のための環境が求められています。</p> <p>○インターネットは、生活への浸透と併せ、経済活動に欠かせないツールとなっています。販売チャンネルの一つとして、インターネット通信販売は拡大しており、本市の特産品などの販路拡大に向けた活用の検討が必要です。</p> <p>○鳥取自動車道の開通に伴う交流人口の増加はもとより、外国人観光客の誘客に向け、ウェブサイトなどを生かした情報発信の充実が必要です。</p>
めざす方向	市民等と行政、市民同士の情報交流を充実し、市民生活の利便性の向上を図るとともに、情報発信力の強化に取組み、本市の魅力を国内外へPRすることで、地域の活性化をめざします。
達成するための対策・手段	<p>①市民生活の向上に向けた情報通信技術（ICT）の活用</p> <p>②コミュニティデータ放送によるコミュニティの活性化</p> <p>③インターネット放送局の開設</p> <p>④魅力発信の充実・強化</p> <p>⑤インターネットショップの開設</p>

3. 施策の成果を把握していくための指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果指標	1	コミュニティデータ放送電子掲示板の利用自治会数	自治会	目標	29	53	77	101	125
				実績	77	88	89	0	0
				目標達成率	266%	166%	116%		
		(指標の説明) 本市835自治会のうち、CATV加入率が90%以上である125自治会すべての利用をめざす。(基準値は平成21年度)							
	2	市公式ウェブサイトのアクセス件数	万件	目標	130	135	140	145	150
				実績	154	147	129	0	0
				目標達成率	118%	109%	92%		
		(指標の説明) 鳥取市公式ウェブサイトのトップページのアクセス件数。(基準値は平成21年度)							
	3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
目標達成率									
(指標の説明)									

4. 施策を進めるに当たって要する(した)経費【PLAN・DO】

(単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
決算額	245,118	261,213	262,619	0	0

5. 施策の成果【CHECK】

<p>施策の成果</p> <p>(成果が上がっているか、政策の目標実現に貢献しているか)</p>	<p>鳥取市公式ウェブサイトのアクセス件数は減少傾向にあるが、フェイスブックやツイッターなどのSNSを活用した情報発信を積極的に行うとともに、本市広報番組専属のキャスターを採用し、CATV網を活用した魅力ある情報発信を行っている。コミュニティデータ放送活用自治会も少しずつ増加しており、情報通信技術（ICT）を活用した町内会等での情報交流も広がっている。また、スマートフォンやタブレット端末等の急速な普及に伴い、無料でインターネットに接続できる公衆無線LANを主要公共施設に設置し、市民及び観光客等の利便性向上に努めた。</p>
--	--

6. 今後の施策の方向性【ACTION】

方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡大 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 維持継続 <input type="checkbox"/> 4. 縮小廃止
<p>担当部長評価コメント</p> <p>(部としての施策の方向性)</p> <p>※市民等との協働の推進、行財政改革の推進の視点を踏まえて記載</p>	<p>情報通信技術（ICT）を取り巻く環境は急速に変化しており、市民のニーズに合わせた情報発信が必要となってくるため、費用対効果を検証しながら、情報通信技術（ICT）の活用及び情報発信力の強化に取り組んでいく。</p>

7. 市民アンケートに対する方向性

市民アンケートに対する方向性	<p>【重要度：28位、満足度：23位、ニーズ度：27位】</p> <p>●すべての項目において低い数値であるため、まずは、本施策の周知を図るなど重要度を高めるための取り組みを行う必要がある。</p>
----------------	--

事務事業評価シート

事務事業コード	002408	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	地域情報化推進事業 (IT推進費)		所属名	総務部総務調整監 財産経営課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成23年度 ~ 全期
	政策	03	価値ある情報を発信する		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市情報化推進方針
施策	5301	情報通信技術の活用				
目標の 目	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	内部管理
	コミュニティデータ放送電子掲示板の利用自治会数		77自治会	125自治会	運営方法	直営
	市公式ウェブサイトのアクセス件数		154万件	150万件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	地域情報化推進費			予算事業コード	01-02-01-07-05-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	総合行政ネットワーク、鳥取情報ハイウェイ市町村アクセス網、地域イントラネット、公衆無線LAN、携帯電話鉄塔等各種情報通信基盤及び情報発信に関するシステム等
意図 (どのような状態 にするために)	本市における地域情報化を推進するため
手段 (どうするのか)	情報化に関する調査研究、情報収集を行うとともに、適切な管理を行う

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 地域イントラネットの 維持管理 地域ふれあいサイトの 維持管理 公共施設予約の更新	平成24年度 地域イントラネットの 維持管理 地域ふれあいサイトの 維持管理 公共施設予約の更新	平成25年度 地域イントラネットの 維持管理 地域ふれあいサイトの 維持管理 公共施設予約の管理	平成26年度 地域イントラネットの 維持管理 地域ふれあいサイトの 維持管理 公共施設予約の運用	平成27年度 地域イントラネットの 維持管理 地域ふれあいサイトの 維持管理 公共施設予約の運用	
	年度別実績	地域イントラネットの 維持管理 地域ふれあいサイトの 維持管理	地域イントラネットの 維持管理 地域ふれあいサイトの 維持管理 公共施設予約の更新	地域イントラネットの 維持管理 地域ふれあいサイトの 維持管理 公共施設予約の管理			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	34,292	40,783	37,568	0	25,947	
	直接経費 A	27,920	29,644	26,640	0	25,947	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	206	206	285	0	0
	一般財源	27,714	29,438	26,355	0	25,947	
人件費 B	6,372	11,139	10,928	0	0		
職員数の 内訳	正規職員	0.85	1.50	1.50	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動 指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
		公共施設予約施設数	件	目標	15	60	60	130000	130500
	実績	12	47	45	0	0			
2	(指標の説明)	インターネットから予約または照会ができる公共施設数。平成26年度からは施設予約システムの利用者数。							
	目標	0	0	0	0	0			
3	実績	0	0	0	0	0			
	(指標の説明)								

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合わせ先】 情報政策係 0857-20-3871</p> <p>【9次総の施策体系】 5301</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P53 (企040)</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 地域イントラネットの管理、基幹機器の保守委託、セキュリティサポート等 (2) 総合行政ネットワーク関係機器及び鳥取情報ハイウェイ関係機器の保守委託 (3) スポーツ施設予約システムの管理 (4) 電柱共架料 (イントラネット関係、総合行政ネットワーク関係) (5) 携帯電話鉄塔・伝送路の借地・維持管理 <p>【事業の成果】 情報化に関する調査研究、情報収集を行うとともに、総合行政ネットワーク、鳥取情報ハイウェイ市町村アクセス網、地域イントラネット、公衆無線LAN、携帯電話鉄塔等各種情報通信基盤及び情報発信に関するシステム等の適切な管理を行った。</p> <p>【今後の課題・方向性】 本市の地域情報化を推進し、市民の利便性の向上に寄与するため、各種情報通信基盤及び情報発信に関するシステム等の保守委託、システムサポート、機器更新等を定期的に行うとともに、情報化に関する調査研究・情報収集等も引き続き行っていく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	公共施設予約施設数	80%	78%	75%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	本市の地域情報化を推進するため、情報化に関する調査研究等を行い、各種情報通信基盤及び情報発信に関するシステム等の適正な管理を行うことは、市で行う業務として妥当と考える。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	各種情報通信基盤及び情報発信に関するシステムの環境整備を行うことにより、インターネット技術を活用した各種行政サービスの提供や、地域コミュニティによる情報交流等が図られるため有効性は高いと考える。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	各種情報通信基盤及び情報発信に関するシステムの保守・サポート等について、内容を熟知した専門業者に委託しているため、業務は効率的に行われ、高い費用対効果を得られていると考える。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	各種情報通信基盤及び情報発信に関するシステム等の環境整備を行うことにより、インターネット技術を活用した各種行政サービスの提供や地域コミュニティによる情報交流等が図られるため、市民の利便性の向上に寄与するものとする。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	本市の地域情報化を推進し、市民の利便性の向上に寄与するため、各種情報通信基盤及び情報発信に関するシステム等の保守委託、システムサポート、機器更新等を定期的に行うとともに、平成26年度から指標を施設予約システム利用者数に変更し、利用者数増に向けた取り組みを推進することにより、市民の利便性向上を図る。	

事務事業評価シート

事務事業コード	002415	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	コミュニティデータ放送活用事業		所属名	総務部総務調整監 財産経営課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	人・モノ・情報が行きかい にぎわうまちづくり		事業期間	平成23年度 ~ 全期
	政策	03	価値ある情報を発信する		根拠法令、根拠計画等	
施策	5301	情報通信技術の活用				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	その他
	コミュニティデータ放送電子掲示板の利用自治会数		77自治会	125自治会	運営方法	直営
	市公式ウェブサイトのアクセス件数		154万件	150万件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名		0	0	予算事業コード	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	本市のコミュニティの活性化や、安心なまちづくりに
意図 (どのような状態にするために)	寄与するため
手段 (どうするのか)	市内全域に整備されたCATV網によるコミュニティデータ放送を活用し、身近な情報や緊急情報の発信・速報を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
内容	年度別計画	125町内会(835町内会中、ケーブルテレビ加入率が90%以上の町内会)のうち、22町内会へのIDの付与。	125町内会(835町内会中、ケーブルテレビ加入率が90%以上の町内会)のうち、46町内会へのIDの付与。	125町内会(835町内会中、ケーブルテレビ加入率が90%以上の町内会)のうち、70町内会へのIDの付与。	125町内会(835町内会中、ケーブルテレビ加入率が90%以上の町内会)のうち、94町内会へのIDの付与。	125町内会(835町内会中、ケーブルテレビ加入率が90%以上の町内会)のうち、118町内会へのIDの付与。	
	年度別実績	125町内会(835町内会中、ケーブルテレビ加入率が90%以上の町内会)のうち、77町内会へのIDの付与。	125町内会(835町内会中、ケーブルテレビ加入率が90%以上の町内会)のうち、88町内会へのIDの付与。	125町内会(835町内会中、ケーブルテレビ加入率が90%以上の町内会)のうち、89町内会と小学校1校へのIDの付与。			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,499	1,485	1,457	0	0	
	直接経費 A	0	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	0	0	0	0	0		
人件費 B	1,499	1,485	1,457	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動指標	1	125町内会へのコミュニティデータ放送のID付与数	件	目標	22	46	70	94	118
				実績	77	88	89	0	0
	(指標の説明) 町内会へのコミュニティデータ放送のID付与数								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 情報政策係 0857-20-3871</p> <p>【9次総の施策体系】 5301</p> <p>【事業の概要】</p> <p>(1) 管理運営委託</p> <p>(2) 電子掲示板の町内会等の利用促進</p> <p>【事業の成果】</p> <p>市内全域に整備されたCATV網によるコミュニティデータ放送の電子掲示板機能の利用により、身近な地域情報の発信を行うことができるとともに、緊急情報を速報することにより、安心なまちづくりの実現に寄与した。</p> <p>【今後の課題・方向性】</p> <p>本市のコミュニティの活性化や、安心なまちづくりを確保するため、コミュニティデータ放送を利用する町内会等を増やしていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	125町内会へのコミュニティデータ放送のID付与数	350%	191%	127%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>目的の妥当性</p> <p><small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small></p>	<p>■ 1. 妥当である</p> <p>□ 2. ほぼ妥当である</p> <p>□ 3. あまり妥当ではない</p> <p>□ 4. 妥当ではない</p>	本市の地域情報化を推進するため、全市に網羅されたCATV網を活用した各種行政サービスの提供や、地域コミュニティによる情報交流等が図られるため、市の業務として関与していくことが必要と考える。
<p>事業の有効性</p> <p><small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small></p>	<p>■ 1. 有効である</p> <p>□ 2. やや有効である</p> <p>□ 3. あまり有効でない</p> <p>□ 4. 有効でない</p>	全市に網羅されたCATV網を活用した各種行政サービスの提供や、地域コミュニティによる情報交流等が図られるため、有効性は高いと考える。
<p>資源投入の効率性</p> <p><small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small></p>	<p>■ 1. 効率的である</p> <p>□ 2. やや効率的である</p> <p>□ 3. あまり効率的ではない</p> <p>□ 4. 効率的ではない</p>	全市に網羅されたCATV網を活用しているため、業務は効率的に行われ、高い費用対効果を得られていると考える。
<p>サービスの公平性</p> <p><small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small></p>	<p>■ 1. 公平である</p> <p>□ 2. やや公平である</p> <p>□ 3. あまり公平ではない</p> <p>□ 4. 公平ではない</p>	全市に網羅されたCATV網を活用した各種行政サービスの提供や、地域コミュニティによる情報交流等が図られるため、市民の利便性向上に寄与するものとする。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<p>■ 1. 拡充</p> <p>□ 2. 改善継続</p> <p>□ 3. 現状維持</p> <p>□ 4. 縮小</p> <p>□ 5. 休止、廃止、終了</p>	<p>■ 1-1 意図的に拡充</p> <p>□ 1-2 制度的に自然増加</p> <p>□ 2-1 手段等の改善</p> <p>□ 2-2 効率化、簡素化</p> <p>□ 2-3 他事業との統合</p>	<p>□ 4-1 意図的に縮小</p> <p>□ 4-2 制度的に自然減少</p> <p>□ 5-1 臨年実施等、意図的に休止</p> <p>□ 5-2 意図的に廃止</p> <p>□ 5-3 制度的に終了</p>
	<p>担当課長の評価コメント</p>	<p>本市のコミュニティの活性化や安心なまちづくりを確保するため、コミュニティデータ放送の魅力向上に取り組むとともに、未利用町内会等への利用促進に努め、利用する町内会等を増やしていく。</p>	